幼児期からの運動遊び普及事業　取組結果

栃木県

幼児期からの望ましい運動習慣の形成を目指し、「運動への関心が低い保護者に対する運動遊びの重要性に関する普及・啓発」及び「家庭や幼保園等における子供たちが多様な運動遊びを経験できる環境づくり」の2つを主な柱とし、自走化に向けた各種取組を実施する。

（1）保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

（2）幼児及び小学校児童を対象とした「運動遊び」の提供

（1） 保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

〈県〉

○ 幼児期からの運動遊び普及検討委員会の開催

- 6月27日（木）、1月30日（木）の2回開催
- ①事業の効果検証
  ②継続的・持続的な取組に向けた方策
  ③行政、幼稚園・保育所等、大学、スポーツ団体等との連携

★ 運動会等の行事における運動遊び出前講座の実施

★ 親子運動遊び動画の作成及び配信

〈鹿沼市・茂木町〉

★ 幼稚園教諭や保育士等を対象とした運動遊びに関する研修会の開催

★ 親子運動遊び教室の開催

（2） 幼児及び小学校児童を対象とした「運動遊び」の提供

〈県〉

★ 運動特性に応じた運動遊び動画及び配信サイトの作成

新規ゾーン作成

〈鹿沼市・茂木町〉

★ 運動遊び体験指導者派遣の実施

（1） 保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

〈県〉 ★運動会等の行事における運動遊び出前講座の実施

【実施日・園】

- 9月29日（日）住吉保育園・住吉第二保育園　参加者：約200名
- 10月4日（金）上三川幼児園　参加者：約50名
- 10月12日（土）みふみ認定こども園　参加者：約200名

【内容】

- 道具を使わない運動遊び
- ボールを使った運動遊び
- 縄を使った運動遊び

（1） 保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

〈県〉 ★親子運動遊び動画の作成及び配信

【内容】

① 道具を使わない親子運動遊び動画（全26種類）に健康効果をテロップで表記

→保護者の動画活用の促進

①運動の種類
⇒「腕と下半身の運動」
②健康効果
⇒「二の腕のシェプアップ！」
③ワンポイントアドバイス
⇒「おなかに力を入れて振ると効果UP！」

② 配信サイトのデザインを公園をイメージした内容に改修

→子供の動画活用への意欲向上

改修前

改修後

サイトはこちら
↓

（1） 保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

〈鹿沼市〉 ★幼稚園教諭や保育士等を対象とした運動遊びに関する研修会の開催
★親子運動遊び教室の開催

①幼児期の運動遊び指導者研修会→11月26日（火）参加者7名
〔講師〕宇都宮共和大学子ども生活学部教授等3名
〔内容〕講義「発達と遊び」、実技「日常保育につながる運動遊び」
「新聞紙を使った運動遊び」
〔成果〕少しの工夫で日常の保育で行っている遊びの運動効果がレベルアップするといった手ごたえを感じる声が多く聞かれた。

②親子で運動遊び教室→12月8日(日)、1月12日(日)参加親子41名
〔講師〕宇都宮共和大学子ども生活学部教授等3名
〔内容〕手遊び、伝承遊び、道具を使わない運動遊び、
新聞紙を使った運動遊び
〔成果〕教室をとおして幼児期から体を動かすことの大切さを理解し、
家庭でも子どもと一緒に運動遊びをしていきたいという声が
多く聞かれた。

（1） 保護者等を対象とした子供の運動遊びの重要性に関する普及・啓発

〈茂木町〉 ★幼稚園教諭や保育士等を対象とした運動遊びに関する研修会の開催
★親子運動遊び教室の開催

①ふれあい運動遊び研修会 → 11月9日（土） 参加者11名
〔講師〕宇都宮共和大学子ども生活学部教授等3名
〔内容〕講義「発達と遊び」、実技「道具を使わない運動遊び」
「新聞紙を使った運動遊び」
〔成果〕「ジャンケンや新聞遊びなど、すぐに実践できる内容が多く、参考になった」など、身近なもので手軽に運動遊びができることを実感する声が多く聞かれた。

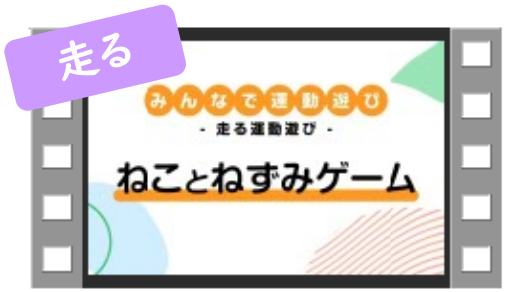
②家族で遊ぼう！ → 7月7日(日) 参加親子106名
〔講師〕小嶋 信之 氏（元NHK体操のお兄さん）
〔内容〕音楽に合わせた運動遊び、走って屈んでかくれんぼ、紙やスズランテープ等を用いた運動遊び
〔成果〕「親子一緒に体を動かす機会はなかなかないため、とても貴重な機会となった」など、子どもと体を動かす楽しさや重要性を感じる声が多く聞かれた。

（2） 幼児及び小学校児童を対象とした「運動遊び」の提供

〈県〉 ★運動特性に応じた運動遊び動画及び配信サイトの作成

【内容】

- ①走る運動遊び②跳ぶ運動遊び③投げる運動遊び④伝承遊び⑤全身運動遊び（全22種類）の動画
  →幼児及び小学校児童の運動遊びの機会創出



動画はこちら
↓

（2） 幼児及び小学校児童を対象とした「運動遊び」の提供

〈鹿沼市〉 ★運動遊び体験指導者派遣の実施

運動遊び体験指導者派遣事業
〔実施状況〕10月～1月　6園に延べ20回派遣
〔派遣団体〕宇都宮共和大学、かぬま文化・スポーツ振興財団、宇都宮BREX、TSC（とちぎスポーツ振興センター）
〔成果〕事業をとおして、子どもたちの運動への興味が高まるとともに、先生方の「運動遊び」に対するハードルが下がるなど、園内で運動遊びを実施する機運が高まった。

宇都宮共和大学

かぬま文化・スポーツ振興財団

宇都宮BREX

TSC（とちぎスポーツ振興センター）

（2） 幼児及び小学校児童を対象とした「運動遊び」の提供

〈茂木町〉 ★運動遊び体験指導者派遣の実施

運動遊び体験指導者派遣事業

〔実施状況〕 9月～1月　4園に延べ13回派遣

〔派遣団体〕 茂木町スポーツ団体

〔成果〕ミニソフトバレーボールを用いて、「なげる」「ける」「重ねる」「転がす」等の運動を行い、成功したときには、とても喜び、楽しそうにボールを使って遊ぶ姿が見られた。

「ける」

「投げる」

「背中で転がす」

効果測定の結果と分析

栃木県

共通項目

※運動会での出前講座（県）、親子運動遊び教室（鹿沼市、茂木町）参加保護者アンケートより

	項目	目標値	実績	（詳細）
ア	子どもが以前より活発に体を動かして遊ぶようになった	80%	67%	（県）30%（8/23） （鹿沼市）100%(19/19) （茂木町）80%（8/10）
イ	子どもが体を動かして1日60分以上遊ぶようになった	60%	61%	（県）59%(102/173) （鹿沼市）— （茂木町）67%(31/46)
ウ	子どもの不活動時間（スクリーンタイム等）の減少への意識	60%	48%	（県）40%(70/173) （鹿沼市）68.4%(13/19) （茂木町）67%(31/46)
エ	子どもの睡眠や食事などの生活習慣の改善の意識	70%	48%	（県）35%(61/173) （鹿沼市）— （茂木町）98%(45/46)
オ	子どもと一緒に体を動かして遊んだり、運動したりするようになった	80%	97%	（県）97%(168/173) （鹿沼市）100%(19/19) （茂木町）93%(43/46)
カ	保護者の不活動時間（スクリーンタイム等）の減少への意識	60%	45%	（県）38%(65/173) （鹿沼市）68.4%(13/19) （茂木町）65%(30/46)
キ	子どもに運動遊びを習慣化させるための働きかけへの意識	60%	48%	（県）35%(60/173) （鹿沼市）57.9%(11/19) （茂木町）96%(44/46)

・体を動かして遊ぶ機会が少ない子どもには、運動遊びを中心に行う親子教室の効果が高い。
・親子で運動遊びを体験することで、子どもと一緒に遊んだり運動したりする大切さを感じる。
・講話等を交えることで、生活習慣の改善等に関する保護者の意識向上につながる。

独自評価項目

※運動会での出前講座（県）、指導者派遣事業・指導者研修会（鹿沼市、茂木町）参加園・指導者アンケートより

	項目	目標値	実績	（詳細）
ア	今後の園（団体）での指導に活用することができる	70%	95%	（県）93%(52/56) （鹿沼市）100%(7/7) （茂木町）100%(11/11)
イ	子どもたちの自主的な活動が活発になった	70%	100%	（県）— （鹿沼市）100%(6/6) （茂木町）100%(4/4)
ウ	今後も継続して実施したい	70%	94%	（県）93%(52/56) （鹿沼市）100%(6/6) （茂木町）100%(4/4)
エ	今後も継続して実施できる内容だと思う	60%	95%	（県）95%(53/56) （鹿沼市）— （茂木町）—

- 「運動遊び」が**手軽な内容**のため、「運動」に対する**ハードルが下がり**、今後の指導に活用できることを実感
- **定期的な派遣**により、子どもたちの意欲が**継続しやすく**、自主的な活動につながる
- 運動遊びの指導について、課題と感じる園もあり、継続的な指導者派遣や研修会等実施の要望あり
- 行事や園への訪問での実施は、**負担が少なく**、**持続的な取組**となり得る

成果

- 指導者研修会や体験教室の開催、各種運動遊び動画作成及び配信等により、保護者や保育士等の運動遊びの重要性に関する普及・啓発
- 行政、幼稚園・保育所関係団体、大学、スポーツ関係団体等との連携（検討委員会における、ゴール（自走化）を見据えての協議の実施等）
- 地域のスポーツ関係団体等との連携により、子どもたちの運動遊びの機会を地域で支える基盤の形成

課題

- 県内全域への保護者等を対象とした子どもの運動遊びの重要性に関する普及・啓発
- 県や市町の行政、幼稚園・保育所関係団体、大学、スポーツ関係団体等のさらなる連携による継続的・持続的な事業体制の構築
- 運動遊びに関する指導者の養成

- 継続的・持続的に取り組む事業体制の構築に向け、行政や幼稚園・保育所関係団体、大学、スポーツ関係団体等が連携した取組の実施

- 実施事業の成果等の県内全域への普及・啓発

- 園の行事等（運動会、保育参観）での運動遊び出前講座を拡充し、引き続き、運動への関心が低い保護者に対する運動遊びの重要性に関する普及・啓発を図るとともに、持続性を意識した事業展開を目指す

- 県内の保育士等を対象とした運動遊び指導者研修会等の開催

- 園や家庭で楽しく運動に親しめるような運動遊び等動画の作成

御清聴ありがとうございました。